

～はなのえん～

花宴

筆：首藤 ミツ子様（はぎ入居者）

入居者様の笑顔、
安らぎを大切に



特別養護老人ホーム山科積慶園
ケアマネージャー 上田 香

華やかな「花宴」が繰り広げられる季節となり、新年度がスタートしました。本年1月より施設ケアマネとして勤務させていただいている上田と申します。入居者様、ご家族様、職員の方々の指導を賜りながら頑張っていきたいと思います。宜しくお願ひします。

以前は、福岡で通所リハビリの介護士や居宅のケアマネージャーとして通算22年間、自宅で暮らす高齢者様の暮らしを支える仕事をしておりました。自宅で自分らしい生活を続けようと、ぎりぎりまで頑張られている方々に居宅ケアマネとして沢山関わってきましたが、その姿はまさに「自分との格闘」のように映りました。そして今、私は施設ケアマネとして、施設にたどり着いた方をお迎えする立場となりました。入居者様には「長い間お疲れ様でした。もう闘いは終わりです。みんな側にいますから安心してください。」という労いの言葉をお掛けしたい気持ちで一杯です。

これから入居者様と関わらせていただく中で大切にしたい事は、車椅子に座って介護を受けられている現在のお姿のみに捕らわれるのでなく、その後ろに連なる人生史に心を寄せ、敬意を表す心を忘れない介護人でありたいという事です。入居者様の「今、この瞬間の笑顔や安らぎ」を先輩職員の方々と一緒に作っていくよう頑張ります。

発行責任者

社会福祉法人積慶園
特別養護老人ホーム山科積慶園
施設長 古村成美
京都市山科区北花山大林町34番地
電話(075)583-6277 FAX(075)594-2101

第26号 発行日：平成30年 4月 1日

小さな変化や
サインを見逃さ
ない！！



特別養護老人ホーム山科積慶園
ユニットリーダー 山崎 将也

みなさんこんにちは。4階ふじユニットの山崎です。今年の2月より、ユニットリーダーとして勤務させて頂いております。リーダーとしてまだまだ力不足な点は多々あると思いますが、入居者様により良いケアを提供できる様に、努力していきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

私が介護の仕事に就いて、早いもので約16年が経ちました。その中で色々な経験をさせていただきましたが、介護という仕事は人対人という事から、マニュアルというものは無く、また、入居者一人ひとりの対応も違う為、とても難しく、奥が深い仕事だと実感しております。日々、介護の仕事をする中で、心掛けているのは、入居者様の小さな変化やサインを見逃さない事。その為には日頃から、チームワークを大切にしていき、入居者様がより安心して生き生きと生活できるように支援していきたいと思っています。

これから少しづつ気候も暖かくなってきます。入居者様が楽しみにしている外出等のレクリエーションも現在考えています。

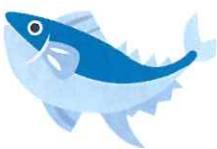
入居者様がいつも笑顔で、安心して山科積慶園での生活ができるように頑張ります。

《開設記念行事》

12月22日、9周年を迎えた山科積慶園の記念行事では、まぐろの解体ショーが開催されました。園にやってきたのは41kgにもなる大きなキハダマグロ。まぐろの説明の演出を入れながらの包丁さばきに入居者様からは「いやあ、すごい」「私とどっちが重いやろ?」と表情豊かに楽しまれて



いました。そしてショーの後にはカマと記念撮影、昼食にはマグロの握り寿司を楽しめ、大満足の笑顔に私たちも元気をいただいた周年行事となりました。(渡辺)



《クリスマス会、ケーキ作り》

12月25日、今年も山科積慶園にサンタクロースとトナカイがやってきました。クリスマスプレゼントを全入居者様に一人一人手渡しで配り、写真撮影をおこないました。トナカイの着ぐるみのシッポを掴んで、はしゃぐように喜んでおられる入居者様もいました。サンタからのプレゼントを受け取り、入居者様の素敵な笑顔がたくさん見られて、こちらもうれしい気持ちでいっぱいでした。(小林)



毎年恒例となりましたクリスマスケーキ作り！今年も各ユニットで様々なケーキが出来上がりしました。あやめでは入居者の皆さんにスポンジ・フルーツ・生クリーム等、材料をお渡しし、各自で好きなように



飾り付けをして頂きました。「こんなんでええかな？もう乗らへんわ」と会話も楽しめながら笑顔で一生懸命作っておられました。最後にイチゴのサンタクロースを乗せて完成！ご自分で作られたケーキを皆さん美味しく完食されていました。(野間)



《年末年始の行事》

年末最後の大仕事。12月29日の餅つき大会では入居者様と一緒に各ユニットに飾る鏡もちを作り、おやつに温かいぜんざいを食べました。大晦日には年越しそばを頂き、健康に過ごせた



一年に感謝して新しい年を迎えます。元旦には京風白味噌のお雑煮、2日にはおすましのお雑煮を食べて、この一年が素敵な年でありますように・・・と願ってお正月を迎えました。(大浦)



《鍋パーティー・書き初め》

新年を皆で迎え、各ユニットで恒例の鍋パーティーを行いました。各ユニットそれぞれ、味付けは塩かみそ、具材は肉か海鮮を選びました。4Fあおいユニットは塩味の肉鍋でした。入居者様の目の前で作るので、食欲をそそります。入居者様はおかわりもたくさんして、〆のラーメンまでしっかり召し上がりました。今年は野菜の高騰で、白菜が貴重な存在でした。



そして新年の恒例行事のひとつ、書き初めもしました。普段字を書くことから遠のいておられる入居者様も、一文字一文字書いている間に昔の勘を取り戻された様子でした。今回皆様に書いていただいた「花宴」という字も、この機関誌の題字に使わせていただきます。(大屋)



《節分》

2月3日に節分の豆まきをしました。職員が鬼役になって各ユニットに現れます。入居者様は鬼を見ると、元気な声で「鬼は外、福は内」と言い、豆(紙ボール)を楽しそうに投げていました。入居者様の元気な声に鬼役の職員も怖がって、一目散に退散。入居者様の笑顔がたくさん見れた豆まきでした。今年も

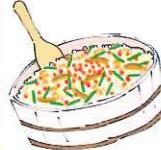


入居者様にたくさんの「福」がきますように・・・。

(吉仲)

《ひなまつり》

3月3日のひな祭りの日、各ユニットで散らし寿司を作りました。あおいユニットには男性もいらっしゃいますが、今日は女の子のお祭り。そして料理ということで、女性の皆さんのが大張り切りです。昔の手つきさながらに上手に寿司飯を切る方、「私にもやらせて」と待ちきれない方、盛り付けに意外なひらめきを見せて下さる方、タイミング良くひな祭りの歌を歌われる方と、笑いの耐えない楽しいひな祭りイベントとなりました。



医務室だより ～～血液検査・体重測定～～

当園では、定期的に血液検査や体重測定を行っています。これらを行う事で、現在の健康状態知ることができます。例えば、血液中にCRP(タンパク質の一種)と白血球の上昇を認めた場合、炎症反応であると判断されます。また、ALB(血性アルブミン値)の低下や体重の低下があれば、低栄養状態と判断されますが、CRPの上昇を認めている場合、慢性炎症の可能性があります。採血結果の中で、色々な項目を組み合わせ、前回の検査結果も照らし合わせながら、必要な治療を行ったり、医療機関への受診の調整を行います。

体重測定については、栄養状態だけでなく、心不全や浮腫の状態の確認として大きな指標になります。ご自宅におられる方は、定期的な検診を受け、健康管理をすることで、隠れている病気の早期発見にも繋がりますので、かかりつけ医を探し、相談していきましょう。



デイサービスセンター

ぬくもり

4ヶ月の行事

《12月：クリスマス・忘年会》

恒例となっている職員によるハンドベルですが、今回は利用者様にも参加して頂き、「きよしこの夜」を演奏しました。それぞれのパートを上手に鳴らしてくださっていました。また、bingoゲームでは手袋やマフラー等の景品を獲得され、喜んでおられました。

忘年会では職員がいろいろな仮装をしてカラオケやゲームをすることで、利用者様には沢山笑っていただきました。



《1月：初詣》

今年は初めて護王神社へお参りに行きました。境内は大変落ち着いた雰囲気で、車椅子の方でもゆっくりと参拝することが出来、皆さん喜んでいました。また、近くには御所もあり車内から見える景色も楽しむことが出来ました。

参拝のあとは恒例となっているレストランでの外食に出かけ、沢山のメニューから好きなものを選んで召し上がっていただきました。皆様大変満足されたお顔をされていました。



《2月：節分》

利用者様には鬼の顔に色をぬっていただき、それをラミネートして壁面貼り、飾りつけをしました。それぞれの色使いが上手く、表情豊かな顔に仕上がり、利用者様も自分達の作品を見ると大満足のご様子でした。利用者様の笑顔も見られ、とても楽しい節分のレクレーションとなりました。



《3月：ひなまつり》

お雛様を作ろうと、発泡スチロールのボールに千代紙をちぎり、貼り付けをしました。作ってみると、とてもかわいく仕上がり、利用者様も大満足。3月3日に間に合うよう、利用者様にはそれぞれ持ち帰っていただき、ご自宅に飾って頂きました。皆さんとても喜んで下さいました。



(ひなまつりのおやつ)

・・*・*・編集後記・*・*・*・*

桜の便りがちらほら聞こえはじめました。山科積慶園の皆様はインフルエンザの流行る季節は外部との接触は極力控え、しばらくは外出等できなかったと思いますが、暖かい季節とともにこれからは外出の機会も増えます。皆様と一緒に色々な夢をかなえたいと思います。(大屋)